

新着図書案内

2019年9月発行



『歩いて読みとく地域デザイン 普通のまちの見方・活かし方』

まちを読みとくための様々なリテラシーを紹介。暮らし手・作り手の視点から「なぜまちのここがこうなっているのか」がわかるようになり、地域らしさを活かした地域づくりを考える力が身につく。

山納 洋 // 著 学芸出版社



『「ハイジ」が見たヨーロッパ』

「ハイジ」が日本に受容された歴史を、アニメの「ハイジ」に言及しながらたどる。さらに原作に潜む19世紀ヨーロッパの光と影を読み解き、スイスに特徴的なテーマ・歴史的問題を考察する。剽窃問題も取り上げる。

森田 安一 // 著 河出書房新社



『あなたが生まれてくるまでの話 胎児の科学』

卵子に到達するまでの精子の過酷な旅から、胎児が初めて外の世界の空気を吸い込むまでの話をわかりやすく綴った入門書。遺伝学的、発生学的な歴史の断片を織り込みながら、その発展していく詳細の不思議さを描く。

カタリーナ ヴェストレ // 著 安田 容子 // 訳 河出書房新社



『はじめてでもかんたん!おしゃれ!DIY家具&リフォーム』

人気デザイナーのDIYや、キッチンワゴン、オープンラックといった家具や小物のDIYを紹介。ほか、100均のアイテムを使ったリメイク作品、お部屋のリフォーム術、DIYの基本なども収録する。

ケイ ライターズクラブ // 編 西東社



『世界の書店を旅する』

世界最古の書店、最も美しい書店、世界一大きな書店…。さまざまな書店を求めて世界各地を旅し、その地にある書店を見て歩いた著者が、書店をめぐる歴史や存在意義、危機に瀕している現状、未来像などについて考察する。

ホルヘ カリオン // 著 野中 邦子 // 訳 白水社



『グッズ制作のアイデア事典』

ノベルティや同人グッズ作りに役立つ一冊。マッキー、キャラハンガー、お守り、エコバッグ、マグカップ、うまい棒など、162種類のアイテムの特徴や使用例、コスト、納期、入稿形式、バリエーションを紹介する。

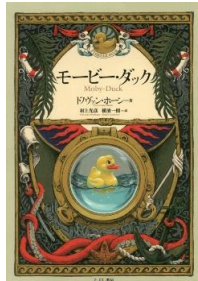
スタジオハード // 著 SBクリエイティブ



『新説恐竜学』

岩手県久慈市でティラノサウルス類の「歯化石」が歴史的発見!最新の科学的成果に基づき、ティラノサウルス類など恐竜たちの知られざる実像をイラスト&図版で解説する。誰かに語りたくなる、恐竜のトリビアが満載。

平山 廉 // 著 カンゼン



『モービー・ダック』

貨物船からこぼれ落ちた大量のアヒルのおもちゃたち。青年教師は海流を辿り、アヒルたちを追跡し…。「白鯨」を下敷きに、漂流プラスチック問題などを織り交ぜ、アラスカから中国沿岸にいたる航海を描く、海洋冒険巨編。

ドノヴァン ホーン // 著 村上光彦 // 訳 横濱 一樹 // 訳 こぶし書房

*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。
 *紹介文はTRCマークより引用。*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。または出版社より許諾を得ています。





『キリン解剖記』

キリンが亡くなりました。クリスマスも正月も、訃報で予定をキャンセルし…。これまでに30頭のキリンを解剖し、「8番目の“首の骨”」を見つけた著者が、キリンとの出会い、探求、発見の日々を綴る。

郡司 芽久 // 著 ナツメ社

『刺繍小説』

太宰治「女生徒」、カズオ・イングロ「わたしを離さないで」…。小説に描かれる刺繍シーンを実体化したり、あの名場面に刺繍小物を添えてみたり、物語から想起した刺繍の数々を紹介する。いいしんじとの対談、図案も収録。

神尾 茉利 // 著 扶桑社

『ズーム・イン・ユニバース』

10[62]倍のスケールをたどる極大から極小への旅』

宇宙の果てから銀河団やブラックホール、系外惑星を経て地球へ。大地溝帯の生態系、生物の細胞の炭素原子、陽子の内部へと突き進み…。10の62乗ものスケールを、100点を超えるイラストとインフォグラフィックでたどる。

ケイレブ シャーフ // 著 ロン ミラー // ほかイラストレーション
佐藤 やえ // 訳 渡部 潤一 // ほか監修 みすず書房

『ドラ猫進化論』

変わりゆく暮らし、町並み、人情の隙をかいぐり、ドラ猫たちはこの世をどう生き抜いてきたか。平安の世から江戸、昭和、今日に至るまで、変幻自在に繰り広げられたサバイバルの歴史と戦略を軽妙な筆致で綴る。

沼田 朗 // 著 三賢社

『アレクサvsシリ』

ボイスコンピューティングの未来』

IoTの鍵を握るテクノロジー「しゃべるAI」の覇者は誰か? ITの巨人たちが繰り広げる音声AIのプラットフォーム戦争、個人情報への漏洩・悪用…。技術ジャーナリストが、ボイスコンピューティングの未来を解き明かす。

ジェイムズ ブラホス // 著 野中 香方子 // 訳 日経BP

『不思議だらけカブトムシ図鑑』

メジャーな割に謎に満ちたカブトムシ。その基礎知識から、オスが角を持つ理由、大きな成虫に育つための条件、独自の進化を遂げた島のカブトムシまで、知られざる生態をイラストや写真とともに解説する。

小島 渉 // 著 じゅえき太郎 // 絵 彩図社

『物語創世』

『聖書から<ハリー・ポッター>まで、文学の偉大なる力』
聖書から千夜一夜物語、源氏物語、ハリーポッターまで、影響力の大きな「物語」に注目。書字技術の発展とともにそれらがどう広まり、どのように宗教、政治、経済を、歴史や人間そのものを変えていったのかを説く。

マーティン プフナー // 著 塩原 通緒 // 訳 田沢 恭子 // 訳 早川書房

『月へ』

人類史上最大の冒険』

アポロ1号から17号までの月探査の軌跡を克明に記録するとともに、宇宙時代の幕開けから宇宙旅行計画まで、人類による宇宙開発の栄光をまとめる。動画、音声、3D立体模型、資料を見られるAR(拡張現実)アイコン付き。

ロッド パイル // 著 最所 篤子 // 訳 三省堂

『ラールス美しいハーブの図鑑』

フランスに自生する一般的なハーブ(薬用植物)の中から100種類を厳選し、主な効能や利用法を精彩な写真とボタニカルイラストとともに解説する、美しいビジュアル図鑑。ハーバリストのための実践ガイドなども収録。

ジュテール デュブユーニユ // ほか著 ピエール ヴィーニユ // ほか植物画
グロッセ世津子 // 訳 ONDORI 中央経済グループパブリッシング

『本棚から読む平成史』

書籍は時代の「かたち」をつくっている。政治・経済から、文学、ノンフィクション、科学書まで、平成31年間に刊行された名著の数々を一挙紹介。激動の<平成時代>を名著を通じて描く。『読売新聞』連載に加筆修正。

岡ノ谷 一夫 // 著 梯 久美子 // 著 牧原 出 // 著
読売新聞社文化部 // 編 河出書房新社

*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。
*紹介文はTRCマークより引用。*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。

